



ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を



会長 箕輪 良孝 ・幹事 加藤 清久 ・会報 福岡 健
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail: owariasahi@mte.biglobe.ne.jp URL: http://www.owariasahi-rc.jp/

～磨いて 輝こう～

本日 第2081回 2013年11月15日(金) No. 1969

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

卓話担当者:職業奉仕委員会

卓話者:愛知県陶磁美術館 副館長

中野 泰裕 様

演 題:「日本人とやきもの」

前 回 第2080回 2013年11月8日(金) 記 録

○斉 唱:「それこそ ロータリー」

○出席者:会員27名中18名出席 出席率66.66%
 前々回補正出席率 10月25日分 100%

色々感想はあるかと思いますが、私個人としては若干疑問符の残る印象でした。

会長あいさつ 箕輪 良孝

この1週間はロータリーに関連する行事が多くありました。11月2日土曜日は瀬戸北ロータリークラブ創立35周年の記念式典がありました。会員70名東尾張分区では一番勢いのあるクラブで、往年のロータリークラブの雰囲気がある華やかな式典でした。記念事業も充実されたものでした。チャーターメンバーが9名残っておられ素晴らしいことでした。

翌日3日は当クラブのゴルフ部会の例会でした。早朝からご苦労様でした。心配していた天気もとても良くて成績はともかく気持ち良くプレーが出来ました。帰ってからの食事会では、ゴルフとロータリー談義に花が咲きました。

名古屋久屋通り公園では、ワールドフードフェスタが2～4日間開催され、お出かけいただいた方もいるかと思いますが。私も4日に留学生ロビンを連れて午後行ってきました。チケット購入にご協力いただきありがとうございます。地区全体ではチケットの売り上げが900万円近くあったようです。

幹事報告

- ・11/1 第8回理事役員会 於商工会館 箕輪会長以下11名出席。
- ・11/2 瀬戸北RC創立35周年記念式典 於グレイセル 箕輪会長、加藤清久幹事出席。
- ・11/2～4 ワールドフード ふれ愛フェスタ もちの木広場、さかえ川一帯 各会員参加
- ・本日の会合:第4回クラブ協議会
- ・次回の例会:11/15 愛知県陶磁美術館
- ・例会変更のお知らせ:別紙

おめでとう

誕生日祝いの
加藤 勇夫君
(右)



ロータリー財団月間

	11月22日(金)	11月29日(金)	12月 6日(金)	12月13日(金)
例 会 予 定	卓話担当:大嶋一二三君 卓話者:山田直樹地区研修協議会実行委員長 演 題:「地区研修協議会について」	卓話担当:青少年奉仕委員会 卓話者:名古屋経営短期大学教授 近藤 城史様、名古屋経営短期大学 学生 筒井 星良様 演題:「東北復興支援について」	卓話担当者:プログラム委員会 卓話者:交換留学生 ロビン・マリー・クリアさん 演 題:「未定」	卓話者:浅野 善吉君 演題:「消費増税と2014年度の経済見通し」 卓話者:森井 晴生君 演題「未定」

- ・結婚記念日：
 - 11月 5日 桜井 雅博君
- ・誕生日祝福：
 - 11月11日 富田 晃君
 - 11月14日 加藤 勇夫君



△結婚記念日祝の桜井 雅博君（右）

- 12月に松島RC訪問のついて
- ・会計 もう少し電子化したい。
- ・職業奉仕委員会 11月15日 愛知県陶磁美術館の例会です。
- 2) 新地区補助金申請について
- ・次年度事業のため、会長エレクトを中心に新委員会で考える。
- ・高齢者、母子家庭、学童保育、父子家庭。単身家庭等福祉活動を行ったらどうか。
- ・単年度の補助金で、継続的事業を行うことの不安あり。
- ・次年度の地区委員を当クラブから推薦したいが。

卓 話

11月1日

【ロータリー：私とロータリー】

名古屋瑞穂RC 遠山 堯郎

ニコボックス

- 卓話でお世話になります。 谷口 伸夫君
- ロータリー財団について皆さまのご意見を、また新地区補助の事業について素晴らしい提案がいただけますように。 箕輪 良孝君
- 谷口 伸夫君、今日の卓話、楽しみにしております。
- 加藤 清久君、浅野 善吉君、唐井 仁一君 菊田 利昭君、古橋エツ子君、古橋 裕志君
- 久しぶりのゴルフコンペでした。役員さんご苦労様でした。おかげ様でと言うか、偶然にも優勝させていただきました。 西尾 輝久君
- 西尾先生、先日のゴルフコンペ優勝おめでとうございます。 桜井 雅博君
- 雨だと思っていましたが、無事コンペできました。幹事、ありがとうございました。菜の花楽しかったです。 加藤 清久君
- 本日司会を務めさせていただきます。不慣れでご迷惑をおかけすると思いますが、ご容赦下さい。 菊田 利昭君
- ワールドフードふれ愛フェスタ行ってきました。色々買い物ことができました。 江尻 豪君
- お忙しの君。 井田 武憲君

第4回クラブ協議会報告

日 時 2013年11月8日（金）13:40～
場 所 尾張旭市商工会館内 第一会議室
議 題 1) 各委員会の経過報告

- ・国際奉仕委員会 来年2月、ネパールの学生2名による卓話を実施。
シドニー国際大会（オーストラリア）参加の件。
現在6名予定
- ・ロータリー財団 ロータリー財団奨学生の件
カードの手続きもお願いしたい。
- ・広報・会報委員会 計画書通り進んでいる
各年度毎の写真集を作ったらどうか
- ・親睦活動委員会 伊那RCとの交流例会の会場選定の件
- ・青少年奉仕委員会
名古屋経営短期大学生による卓話



今日は卓話にお招きを頂きましてありがとうございました。名古屋瑞穂RCに所属する遠山堯郎でございます。卓話の依頼を受けた大野良之様とのご縁は1974年、今から40年ほど前からすからのご縁です。最初にお礼を申し上げます。2014年—15年度の「クラブ・リーダーシップ研修セミナー（旧：地区協議会）」は、名古屋瑞穂RCの近藤雄亮G予定者の開催です。尾張旭ロータリーさまには、4月13日（日）ホストクラブとして大変お世話になります。近藤ガバナー予定者は、昔に戻って地区内の83クラブ全部を訪問すると言っています。これは大変なことです。本来のガバナー訪問の姿だと思います。従いまして近藤ガバナー年度の地区大会は2015年2月21日（土）22日（日）の予定です。次に私のロータリークラブの入会経緯につきましましては、最初から断り続けていたのですが、最後は尊敬する方からの説得に負けて1984年に名古屋瑞穂RCに入会しました。今になって思うとRCの会員になったおかげで数多くの人間関係ができました。知識も豊富になりました。入会できたことを感謝しています。誰もが同じ経験をされたと思いますが、入会した時はRCの全てが分からず無免許運転でもしているのでは？と思うほど八方塞がりでした。1992年—93年のクラブ幹事が終わる頃、やっとRCの入り口が見えたと記憶しています。私はRCの会員になってからの人的交流などは、仕事を離れて自分を成長させてくれました。2001年—13年度まで、地区に出向させて頂いてこれも成長の糧になりま

した。クラブ内で自分の立位置が分かればもっと素敵なロータリアンになれます。最近のRC会員になる資格は、極端なことを言いますと、先ずは、品行方正でお金を支払う能力がある人なら誰でも入会できると考えます。そして、私を感じます最近のRCは「会員増強」と「拡大」の言葉が多すぎると感じています。生意気ながら私が入会したとき（1984年）のRCは「一業種一人」で重みがあったと記憶しています。また、テレトリーも厳しかった記憶があります。最近できました「名古屋アイリスRC」は、会員構成（21+12=33）については原点回帰（斎藤G年度のテーマ）で結成されました。斎藤G年度、私はクラブ会長でした。このテーマで活動させて頂きました。その結果の一つは、瑞穂RCクラブのサブテーマ「熱田の杜・友愛・気品」を、会員の賛成を得て決めることが出来ました。地区の話ですが、私たちが所属します第2760地区の経緯は、1987年～88年に愛知県と長野県が分かれて、この地区は第276地区になりました。長野県と愛知県が同じ地区のときは高速道路がない時代で、小諸とか、上田とかまで地区大会に参加した記憶があります。1991年～92年から愛知県は第2760地区となり現在になりました。当時は、現在の新世代奉仕委員会がなくて、青少年委員会を作るとか、作らないとか検討が始まった時期です。私は、2001年7月に地区RA委員会に出向しました。2005年～06年は地区RA委員長、2006年～07年はクラブ会長、2006年～08年は、地区新世代副委員長、2008年～2010年は地区新世代委員長、2011年～12地区大会幹事、現在は2013年6月からは、地区米山奨学委員会の委員でお世話になっています。地区出向が13年目になりました。考えますと、会社での奉仕、RCでの奉仕が出来たか、不思議ですが、これもRCから言われることにNOは無いよ！から来たものでした。ゾーンにつきまして、日本は、2008年6月のRIの理事会までは4ゾーンに分かれていましたが、3ゾーンに減りました。（原則として8年毎の見直し）これは、2009年7月から採用されました。1ゾーンはロータリアンの人数は35,000人が単位でゾーンです。日本のロータリアンは現在では、90,000人を切っていますので、このまま下降線をたどりますと現在の3ゾーンを維持するためには台湾とか、近隣諸国がゾーンに入ってくることとなります。また、3年毎の4月下旬にRIの規定審議会（最近は2013年4月）があります。ここで決まったことは、審議会開催年度の次年度から適用されることが原則ですが、これは難しいです。一例を挙げますと、新世代委員会が2010年4月の規定審議会で「新世代奉仕委員会」として、5番目の奉仕委員会になりましたが、今年は「青少年奉仕委員会」に名称変更が決定しました。出席免除も過去の内容も逆戻りです。最後にお話をしたいこと「最近、RCは昼飯を食べる会」とか、「お金持ちが所属する会」という表現を聞くことが少なくなりました反面、会員自身が、何と

なくクラブに所属していると言う方が多くなりました。このことは、大変に間違った認識です。ロータリークラブとは、奉仕団体ではありません。奉仕をする人が集まった団体です。「ロータリアン自身が、所属するクラブに在籍しながら・クラブ内で自分の立位置を認識すること」が、非常に大切と考えます。最後に、原則としてロータリアンは出席免除申請しない。（出席免除の規定が2010年04月の規定審議会決議から、今年の規定審議会で改正）そしてロータリーについての情報について無理をしないで吸収することをお勧めしたいと思います。

卓 話

11月8日

【ロータリー財団月間に因んで】

ロータリー財団委員長 谷口 伸夫

11月はロータリー財団月間です。財団にご協力をお願いします。ロータリー財団の正式名称は国際ロータリーのロータリー財団です。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。財団への支援を通じて、ロータリアンは、人々の生活向上に貢献するかを得ることができるのです。



ロータリークラブの会員は次の各基金への寄付を通じてロータリー財団を財政的に支援することができます。

①年次プログラム基金
「毎年あなたにも100ドルを」

②恒久寄金

③使途指定寄付（ポリオ・プラス基金）

④その他（冠名奨学金・冠名基金）

・ロータリー財団の標語→世界でよいことをしよう

・ロータリー財団の使命→

ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

・6つの重点分野→

①平和と紛争予防/紛争解決
②疾病予防と治療
③母子の健康
④水と衛生設備
⑤基礎的教育と識字率向上
⑥経済と地域社会の発展

次世代を担う会員に願いを込めて

土屋 亮平（松戸RC）

25年前、私がガバナー・ノミニニーに指名された時、商工会議所の機関紙に「ロータリーと商工会議所の関わりに就いて」の投稿を依頼されました。悩みに、悩み抜いた末に『商売繁盛の秘訣』と題して、次のような拙文で応えました。

『世の中には色々の職業があるが、その業種に貴賤は在りません。何故かと言うと、社会に必要な職業は継続的に職業として活動が出来、社会に不必要や有害なものは自然に社会から淘汰されるからです。それ故、社会に存在出来る職業は有用な職業と言えるのです。その職業の継続的活動が社会に役立つからこそ、報酬として利潤が与えられるのであって、その利潤は当然の権利ですが、同時に職業上の誇りと責任が存在いたします。その責任と言うものは「使う身になって作り、買う身になって売り、受ける身になってサービスする」と言うことです。このような心がけをするならば、千客万来の筈です。ロータリーの主張は、このように具体的、庶民的、日常的で、このような主張を実際に社会に実行しようとする集団なのです。それが、ややもするとロータリーは年寄りの昼食会等との誤解を受けている地域があります。』

この点、日本のロータリークラブは不幸な境遇の下に産声を発しました。日本のロータリーの産みの親が、三井銀行の役員であった米山梅吉氏と言う大正時代の財界の大御所であったのです。従って、集まった会員も、また自ずと大正のお歴々であったことが悲劇であったのです。

創立当時を振り返れば、ロータリーの主唱者はアメリカの片田舎出身のポール・ハリスと言う青年弁護士と、数人の仲間たちでした。あちらこちらの田舎から、新興都市シカゴへ出て来て、無我夢中で働き、やっと何とか一旗挙げられた程度の人たちであったのです。

周りを見渡せば、殺伐とした都市の片隅で、孤独のみが残るだけに過ぎなかったのです。この寂しさに打ちのめされた青年達が、お互いに慰め合おうと集まったのが、最初のロータリークラブであったのです。たまたま職業が異なる気楽さ、それ故に安心してホラもふけるし、時には本音でこぼしあえる楽しい会であったのです。また、色々の職業、年齢、人種、宗教の異なる人たちと気を許しあって付き合えるし、今まで知らなかった世界の知識と視野を広げることが出来ました。「他人のふり見て、わが振り直せ」とお互い長所を認めあい、尊敬しあい、我武者羅な商売の手法を反省しあいながら「相手の身になって考え、行動する」と言う社会生活の基本を身に付けていけたのです。この社会生活の基本が人間愛であり、寛容であり、思い遣りであり、慈しみであると言う実業人として重要な使命の筈であります。即ち、

(1) 顧客に最高の品質とサービスを提供していますか？

(2) 従業員の労働条件に配慮し、彼らの誠意に十分報いていますか？

(3) 同業者に敬意を払い、業界の発展に貢献していますか？

(4) 共同者に公平で、信頼を得ていますか？
この項目が、現在の成功を堅持し、明日の発展を保証させる最高の手段なのです。

さて、周囲を見回して見れば、商工会議所の精神にソックリではありませんか。商工会議所は商工業者の自主団体であり、地域社会の総合的経済団体であります。その志すところは、地域商工業界の改善と発展を図り、商工会議所各会員の職業を通じて社会に貢献する団体であることは、正に瓜二つであります。私たちロータリークラブ会員は「奉仕を誓い、その理念の教えを受けた個人として、その土地の商工会議所の会員となって活躍すべきである」と『手続要覧』に記載され、奨励されております。端的に表現すると商売繁盛の秘訣を通じて、社会に奉仕するのが商工会議所の会員であり、ロータリークラブの会員です。商工会議所とロータリーの関係は表裏一体と認識し、自覚し、より良き社会の実現に絶対必要な両輪であると確信している次第であります』と25年前に投稿いたしました。 -ロータリーリーダーシップ研修会より-

E クラブとは

ロータリーEクラブは、直接顔を合わせるよりも、主にインターネット上で例会を開く（RI細則第1条）。Eクラブは、通常のロータリー・クラブと同様に、奉仕プロジェクト、募金行事、親睦活動に取り組み、RIの加盟会員としてすべての権利、特権、義務を有する。（2010年手続要覧第一章ロータリー・クラブより抜粋）

ロータリーEクラブとは、電子的な手段（electronically）で会合を開くロータリー・クラブです。すべてのロータリー・クラブ同様、ロータリーEクラブは毎週例会を開き、地元や海外の地域社会で奉仕プロジェクトを実施し、ロータリー財団を支援し、会員同士の親睦を楽しみます。重要な違いは、Eクラブが例会をクラブのウェブ・サイト上で行うということです。ウェブ・サイト上で例会を行われるため、会員は、その週のうち、自分の都合のよい時間にサイトを訪れることができます。例会時間の柔軟性は、多忙なスケジュール、体の不自由、遠距離等の理由で例会に物理的に行くことができない人にとって、便利な選択肢となります。さらに、ロータリーEクラブは、全ロータリアンに対し、例会メイクアップの機会も提供します。オンラインで例会を開くEクラブは、基本的に通常のクラブと変わりません。会員は奉仕活動を行い、ロータリー財団を支援し、親睦とネットワークを培っています。通常のクラブと違いがあるとすれば、Eクラブは1日24時間アクセス可能である、ということです。

